

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成23年1月26日に不適合管理委員会で審査された不適合事象は、下記のとおりです。

区分Ⅰ：該当なし

区分Ⅱ：該当なし

区分Ⅲ：該当なし

その他：19件

No.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	2号機	タービン建屋天井クレーン走行レールの点検において、レール押え用ボルト（1本）に緩みを確認し増締め操作を実施した際、同ボルトが切断したため、当該ボルトを交換	GⅢ	
2	5号機	油ドレンサンプルポンプ（A）の点検に伴う試運転の際、同ポンプ出口の配管に詰まり及び出口逆止弁に動作不良が認められたため、当該配管を点検・清掃及び当該弁を点検・修理	GⅢ	
3	5号機	復水脱塩装置脱塩塔廻り電磁弁（8台）の点検において、同電磁弁排気口よりエアリークが認められたため、当該電磁弁を交換	GⅢ	
4	5号機	廃棄物処理系の再生系廃液導電率記録計の点検において、同記録計用扉のストッパ（プラスチック製）に破損が認められたため、当該扉を交換	GⅢ	
5	5号機	取水設備スクリーン洗浄水ポンプ（D・E）の点検において、接地線取付装置に腐食が認められたため、同ポンプ（A～E）用接地線取付装置全数を交換	GⅢ	
6	5号機	残留熱除去系（B系）第2注入弁の点検において、弁体に浸食が認められたため、当該弁体を交換	GⅢ	
7	5号機	主復水器（A・B・C）の水室出入口圧力発信器検出元弁（8台）にシートリークが認められたため、当該弁を点検・修理	GⅢ	
8	5号機	主低圧タービン（A・B）内部車室水平面締付ボルトの点検において、同ボルト・ナット（計3組）に固着が認められたため、当該ボルト・ナットを交換	GⅢ	
9	5号機	不活性ガス系排気側隔離弁の弁間漏えい率確認試験において、漏えい率の測定値に管理値外れが認められたため、当該弁を点検・修理	GⅢ	
10	5号機	第1給水加熱器（B）ドレン排出弁駆動部の漏えい率確認試験において、漏えい率の測定値に管理値外れが認められたため、当該弁駆動部を点検・修理	GⅢ	
11	5号機	主復水器（B）ホットウェル補給水調整弁駆動部の漏えい率確認試験において、漏えい率の測定値に管理値外れが認められたため、当該弁駆動部を点検・修理	GⅢ	
12	5号機	主低圧タービン（A）外部車室（上半）内面溶接線の浸透探傷検査において、指示模様が認められたため、当該部を溶接補修	GⅢ	
13	5号機	主低圧タービン（A）内部車室（上半）内面溶接線の浸透探傷検査において、指示模様が認められたため、当該部を溶接補修	GⅢ	
14	5号機	タービン建屋換気空調系冷却装置（CH-10A）の点検において、圧縮機（2台）及び圧縮機ボルトに腐食が認められたため、当該圧縮機を修理及び圧縮機ボルトを交換	GⅢ	

No.	号機等	不適合件名	グレード	備考
15	5号機	原子炉水位の記録が必要な原子炉の状態にあるにも関わらず、原子炉水位を「運転日誌」に記録しなかった期間があることが認められたため、原因調査後、対応検討	G II	
16	5号機	主復水器細管洗浄装置（A1）ボール循環ポンプの点検において、ポンプケーシング部にピンホール（1箇所）が認められたため、当該部を修理	G III	
17	5号機	廃棄物処理系廃液サンプルタンク（A）攪拌用循環弁のグランド部より水の微量リーク（約250cc、汚染なし）が認められたため、当該部を増締め	G III	
18	6号機	原子炉建屋換気空調系低圧炉心スプレイポンプ室空調機の冷却水入口弁にシートリークが認められたため、当該弁を点検・修理	G III	
19	集中環境施設	焼却工作建屋3階の空調機室排気処理装置内の火災警報用検知器（1台）に誤作動が認められたため、当該検知器を点検・修理	G III	